



大阪市立 矢田西小学校

所在地 〒546-0024 東住吉区公園南矢田2-15-43
電話番号 06-6699-1600
HPアドレス <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e741701>
校長名 宮川 潤一
標準服 無 **集団登校** 無



学校概要

学校教育目標

人間尊重の精神を基盤にした、人間性豊かな子どもを育成する。

目指す子ども像

- 【がんばる子】** ○基本的な学力を身につけようとする子ども
- 【ともに生きる子】** ○人権を尊重し、行動できる子ども
○違いを認め合い、ともに生きる子ども
- 【かがやく子】** ○自分の良さを発揮する子ども

運営に関する計画

①安心・安全な教育の推進

- 災害発生時に、「減災」の考え方を踏まえ、「子どもの安全を守るための防災・減災指導の手引き」を基に、避難訓練などの学校行事を行い、防災・減災教育を充実させる。
- 道徳教育を充実させ、自他を尊重する児童の育成をめざす。また、人権を尊重する教育を推進し、学校行事「人権デー」を年1回実施する。

②未来を切り拓く学力・体力の向上

- 習熟度別少数指導などの学習形態を活用して、個に応じた指導を実施する。
- 英語教育の深化・充実を図る。
- 健康に対する課題を考え、手洗い、うがい、早寝・早起き、朝ごはんの習慣が身につくよう指導する。また、なわとびやかけあし週間などの取り組みを通して、目標を立てることで進んで体力づくりすることを推進する。

③学びを支える教育環境の充実

- ICTを活用した教育の推進を図る。
- 異なる文化を持った人々とともに生き、協働していこうとする多文化共生教育を推進する。

体力・運動調査結果

種目別平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
男子		14.81	16.24	25.95	37.40	60.79	9.11	158.43	17.90	51.32
女子		17.63	21.00	35.44	33.88	51.73	10.02	153.25	13.06	58.43

平成26年度から平成29年度にかけて、体育科の研究を行い、「仲間とともにすすんで運動に親しむ子どもを育てる～基礎的な動きや技能を身につけ、「できる」喜びを味わう体育科学習を目指して～」のテーマのもと、跳び箱運動、鉄棒運動、器械・器具を使っの運動遊びなどを題材にして研究をすすめた。研究を終えた後も、春は、鉄棒週間、秋は、ランニング集会和ランニング大会、冬には、なわとび集会を継続して実施し、子どもたちの体力向上に努めている。休み時間には、外で遊ぶ習慣が身につく、運動することが日常化している。

体力・運動調査の結果については、大阪市、全国平均を上回る種目もあり、運動やスポーツに関心が高く、運動することが日常化している点は、本校の子どもたちの誇れるところである。

朝ごはんを毎日食べることは、概ねできているようだ。どの児童も毎日食べられるように家庭への啓発を継続して行っている。朝ごはん・睡眠の大切さは概ね児童は意識している。

体育科の授業はこれまでの研究成果を生かし取り組みを進めている。課題はバランスよく運動能力を高めていける指導計画の作成である。偏りがないか今後も再検討し、自ら学ぶ力を育成するための指導法を研究していく。

※全国・大阪市の平均についてはP10を参照

児童数・学級数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
児童数	43	42	49	37	41	38	250
学級数	2	1	2	1	1	1	8
特別支援学級	6						

学力調査結果

	国語	算数
平均正答率 (%)	55	60

- 1 すべての子に確かな学力を身につけるために授業改善を行う。授業を通して、学力向上を図る。
- 2 学力の基礎となる挑む力・やりきる力を育てる。
- 3 互いに学び合い高め合う集団を育てる。
- 4 学力状況の分析を行い、課題を明らかにして学力向上に取り組む。
- 5 家庭での学習習慣が確立できるようにする。

人格の形成が学校教育の目標である。学力向上に特化した教育にならないようバランス感覚を大切にしながら取り組みを進めていく。また、学力向上は1年でできるものではない。6年間の長いスパンを意識して取り組みを進めていく。

※全国・大阪市の平均についてはP10を参照

主な学校行事

- 4月 入学式・対面式・学習参観・地区別児童会（集団下校）
- 5月 家庭訪問・春の遠足・スポーツテスト・焼却工場見学（4年）・学習参観
- 6月 一泊移住（5年）・避難訓練・大阪市展望（3年）・プール開き・学習参観
- 7月 期末個人懇談会・たてわり大掃除・夏のプール水泳・図書開放・学習会
- 9月 避難訓練・プール参観・運動会
- 10月 秋の遠足・小さなたび（2年）・修学旅行（6年）
- 11月 人権デー・秋さがし（1年）・読売新聞見学（5年）・大阪市探検（6年）・学習参観
- 12月 期末個人懇談会・たてわり大掃除
- 1月 避難訓練・矢田西子どもフェスティバル
- 2月 大阪市立科学館見学（4年）・学習参観・懇談会
- 3月 卒業を祝う会・卒業式



土曜授業の内容

11月に人権学習に関わる内容での学習「人権デー」を行っています。世界の文化や風習、身近な友だちとの関係まで、様々な場面や場所における人権課題について知り、自分の暮らしと比較しながら、今の自分を見つめ、これからの過ごし方について考える1日です。

また、1月には「矢田西フェスティバル」を行っています。各クラスがお店を出し、縦割り班でお店を回ります。お店回りでは、上の学年の児童が優しく低学年に声をかけ、またそれぞれのお店では、クラスのみならず協力して、それぞれが工夫されたお店を出しています。



英語学習・ワールド週間

本校では、これまでの英語教育の深化・充実を図るため、今年度から新学習指導要領に基づき、5・6年は70時間、3・4年は35時間の授業を行っています。合わせて、昨年度から取り組んでいる朝のモジュールタイムを活用した15分間の英語学習にも週1回取り組んでいます。新教科書や英語DVD教材「DREAM」を使用して、歌や物語、リズム遊びを通して楽しく英語の音や文字にふれ、様々な英語表現に慣れ親しんでいきます。

また多文化共生教育を推進するため、学期ごとに1回ずつ、ワールド週間を設定し、世界の国々の衣装や楽器にふれたり、外国の絵本やDVD、絵カードを使用して外国の文字や発音にふれる体験を行っています。世界の国々に興味を持ち理解を深めるとともに、あらためて自国の文化にも興味を持ってもらいたいというねらいがあります。



家庭・地域との連携

矢田西小学校区教育協議会「はぐくみねつと」では、教職員、家庭、地域の方と連携してさまざまな取り組みを行っています。子どもたちの登下校を見守る「見守り隊」の活動や、地域のお年寄りの方と交流する「敬老交流会」、地域のみなさんで花火を鑑賞する「矢田西ふれあい花火大会」を行っています。

また、地域の方をゲストティーチャーに招いて、「むかし体験学習」や地域の伝統野菜である「田辺大根」を植えて収穫する活動、また「田植え・稲刈り体験」を行っています。



ラグビークラブ

4年生以上の希望者を対象に、ラグビークラブの活動を早朝と放課後に行っています。ラグビーとは、ラグビーからタックルなどの接触プレーを取り除いた小学生でも安全にできるラグビーです。活動の中では体力や技能の向上はもちろんのこと、あいさつや言葉遣い、なかまと協力することの大切さなど、生活態度や精神面での成長もみられます。子どもたちの技能も上達してきており、ラグビー部は、大阪府代表として近畿大会にも出場しています。



小中一貫教育

6年生が中学校へスムーズに進学できるように、中学校の先生による授業、部活動の見学、体育大会の参観の3つの交流行事を行っています。

これらの行事を通して、中学校への進学に希望を持たせ、不安感が軽減できるようにしています。

また、教員間の連携も行っています。相互に授業を参観したり、学力調査の結果をもとに課題を分析したりしています。小中一貫した教育が展開できるよう努めています。

